



運動会の観覧、ありがとうございました。

おかげさまで、10月11日(土)の運動会を大成功に終えることができました。歌島地域振興町会の代表の皆さんをはじめ、保護者やご親族の皆さん、本校教育活動にご尽力いただいている関係者の皆さんなど、多くの方々の声援に背中を押され、こどもたちはのびのびと、精一杯の競技や演技を披露することができました。応援にお越しくださった皆さんに心より感謝申しあげます。ありがとうございました。

表彰状と記念品をいただきました。



9月24日に大阪府警察本部ならびに大阪府交通安全協会より賜りました。

地域の皆さんをはじめ、保護者や関係諸機関の皆さんに見守っていただき、これまで事故なく安全安心な学校を守り続けることができました。歌島小学校へ贈られた表彰状と記念品は、歌島地域を代表しての表彰であると存じております。皆さんへの感謝を込め、紹介させていただきます。

学びに向かう姿勢について④ 折れない心「レジリエンス」

運動会の徒競走やリレーでは、転んでもすぐに立ち上がり、ゴールを目指して走りきる子どもの姿を見ることができました。私たちには元来、「へこたれない」「あきらめない」という力強さが備わっているのかもしれませんね。このような、逆境から立ち直れる力や回復する力のことを「レジリエンス」といい「心の筋肉」とも呼ばれています。今回は、折れない心「レジリエンス」について考えます。

困難な場面で「どうしよう…」とストレスやプレッシャーに押されて何もできなくなる人と、「こうしたら上手くいくかな?」と前向きに乗り越えていける人の違いは、「レジリエンス」によると言われています。これまでの我が国の歴史の中でも、日本国民が「レジリエンス」を発揮して乗り越えてきた例は少なくありません。古くは河川の氾濫や大地震、火事、疫病など、近くは世界大戦、震災、台風や線状降水帯などの災害後の復興の歴史がそうです。一瞬で破壊された町を、時間をかけて一から再建し、それまで以上の活気を取り戻してきた原動力には「レジリエンス」の発揮があったからと思われます。

○「レジリエンス」の高い子どもの特徴

- ① 自己肯定感が高い
- ② 誰とでも仲良くできる
- ③ 自分の気持ちをコントロールできる
- ④ チャレンジ精神がある
- ⑤ 人助けをしたり、人に助けを求めたりすることができる

「レジリエンス」の高さが子どもの能力や良さを決定するものではありませんが、逆境やストレスに負けない心の要因として近年注目されています。

○「レジリエンス」を高めるには

「レジリエンス」の高い・低いの差は、生まれもった気質(個人の性質)もあるかもしれません、子どもの経験場面で大人がどのような関わり方をするかによって違いがでるとも言われています。

例えば、子どもが水をこぼすなどの失敗をしたとき、「だからいつも言ってるでしょ」「すぐに拭きなさい」などの叱責と反省を求める関わりを繰り返すと、失敗を恐れるようになります。これでは、困難に出会ったとき「どうしよう…」という迷いや困り感が生じる可能性を高めてしまします。「大丈夫?濡れなかつた?」「一緒に拭いてあげるから布巾を持っておいで」と声をかけ、何をどうすれば手際よくこぼれ

た水を拭きとれるのか、失敗しないようにするにはどうすればよかったですを教える機会にすることで、こどもは失敗を学びにかえ、教わったことに感謝する気持ちを涵養することにもつながります。自己肯定感を高める関わりが大切かもしれませんね。自己肯定感は、自己完結や自己満足、自己中心とは全くちがいます。人との関わりの中で自分自身の存在を肯定的に捉えられるような経験を重ねることによって育つものです。話し合いの中でよりよいものを見つけた経験や、相手との共同体験で得た共感的な喜び、誰かから大切にされていると実感できる経験。これらは、一人では得られない大切な経験と考えます。

○ レジリエンスが育つ学校へ

学校という環境は様々な経験を準備し、学習を積み重ねる場とも言えます。特に小学校の6年間で経験する学習とは、教科に限らず社会生活を送るための基礎的な知識や技能、人と人との円滑な関係づくり、様々な文化や習慣の違いを理解するなど、多くのことを学ぶ機会となります。ただ、教職員とこどもとの関係だけではどうしても限界があります。保護者との協力関係、地域の方々による見守りや昔と今をつなぐあたたかい交流が、こどもの自己肯定感を高め、レジリエンスが育つ環境となるように思います。歌島地域には、そのような関係が今もしっかりとつながっていると実感するこの頃です。これからも、保護者の皆さまをはじめ、歌島地域の皆さまには、今後とも本校教育活動にご理解ご協力を賜りますようお願いいたします。

大阪市教育振興基本計画の改訂(素案)の発表

10月10日(金)から11月7日(金)までの期間、「大阪市教育振興基本計画(素案)」のパブリックコメントを実施しています。大阪市のホームページから検索していただけますとアクセスできます。

大阪市教育振興基本計画は、平成23年3月の策定から3回の改訂を経て令和4年3月に新たに「大阪市教育振興基本計画」が策定され、今回の改訂に至ります。

基本理念　　全ての子どもが心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓く力を備え、健やかに成長し、自立した個人として自己を確立することをめざします。あわせて、グローバル化が進展した世界において、多様な人々と協働しながら持続可能な社会を創造し、その担い手となることをめざします。

3つの最重要目標「安全・安心な教育の推進」「未来を切り拓く学力・体力の向上」「学びを支える教育環境の充実」はこれまでと同じです。詳しくはホームページからアクセスしてみてください。

令和7年度 11月行事予定表			○数字は学年を表します。 ⑥=6年という意味です。
日	曜	学校行事	その他
1	土		
2	日		
3	月	文化の日	
4	火	C-NET ZOOM読み聞かせ	
5	水	ZOOM読み聞かせ	
6	木		生涯学習(ステンシル) 町会長会議
7	金	遠足⑤	
8	土		
9	日		
10	月		
11	火	C-NET ZOOM	生涯学習(太極拳)
12	水	就学時健康診断(13:30頃下校) ZOOM	
13	木	歯科検診(抽出) 遠足③④ 荷物点検1h⑥	
14	金	修学旅行⑥ クラブ6	
15	土	修学旅行⑥ クラブ6	
16	日		地域共通防災訓練(地域)
17	月		
18	火	C-NET ZOOM	
19	水	ZOOM 歌島中学校交流授業⑥2h英語	
20	木		
21	金	クラブ7	
22	土		
23	日	勤労感謝の日	
24	月	振替休日	
25	火	手洗いうがい強調週間 C-NET 非行防止教室⑤3h(多目的室)	口座振替日(④⑤積立金)
26	水	ZOOM 避難訓練(不審者)	
27	木		
28	金	代・委員会(2学期最終)	民生委員会
29	土		
30	日		